|  |
| --- |
| **大月市防火防災訓練実施計画書**大月市長　様届出者（訓練主催者）町会・自主防災組織　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者職名・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　防火防災訓練を次のとおり計画しましたので届け出ます。 |
| 訓練日時 | 令和　　　年　　　月　　　日（　　）　　　　時　　　分から　　　時　　　分まで |
| 実施場所　 | （住所：　　　　 　　　　　　　　　　　） |
| 当日責任者 | 氏名：　　　　　　　　　　　　 　　　（緊急連絡先：　　　　　　　　　　　　） |
| 参加人員 | （　　　　　）人 |
| 主な内容（あてはまるもの全てにレ点を付けてださい。 | 訓練種目 |
| [ ]  行動手順の確認[ ]  避難場所の確認[ ]  防災機材取扱等[ ]  情報伝達訓練[ ]  初期消火訓練[ ]  避難誘導訓練[ ]  救護訓練 | [ ]  児童等引渡訓練[ ]  家庭内訓練[ ]  その他の避難訓練（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）※図上避難訓練など，具体的に記載 |
| 備考 |  |

* 事前の届出がない場合は，同共済制度の対象となりません。
* この計画書は，FaxやE-mail添付による提出が可能です。ご提出の際には必ず，電話連絡等により，確実に市へ到達していることの確認をお願いします。
* 訓練の実施に際しては，安全管理に十分配慮してください。
* 訓練内容の変更が生じた場合は，訓練計画書を総務管理課防災行革担当へ再提出してください。
* この計画書に基づく訓練に起因する事故があった場合は，速やかに総務管理課防災行革担当（0554-23-8008）へご連絡ください。
* 事案によっては，補償等の対象とならない場合があります。また，補償等の対象となる場合であっても，補償が多額になると支払いに時間を要することがあります。

**〇各訓練種別に該当する訓練内容の例**

|  |  |
| --- | --- |
| 訓練種別 | 訓練内容の例 |
| 行動手順の確認 | ・大地震が起きた時に、どのような行動をするのか確認（安否の確認方法、身を守る行動） |
| 避難場所の確認 | ・避難場所の安全確認（ハザードマップなどで、土砂災害や水害のおそれがある場所を避難場所として決めていないか）・自治会等であらかじめ決めてある避難場所までの避難 |
| 防災機材取扱等 | ・救助器具などの使い方や、機器の点検 |
| 情報伝達訓練 | ・地域住民から収集した情報を整理し、自主防災組織本部へ報告・地域住民へ整理した情報の伝達 |
| 初期消火訓練 | ・消火器やバケツ、可搬ポンプを使用した初期消火 |
| 避難誘導訓練 | ・１人で避難できない人の助け方などの確認・避難経路の確認（避難経路にブロック塀など倒れる危険性がある場所はないか） |
| 救護訓練 | ・応急手当訓練 |
| 児童等引渡訓練 | ・保育所や学校といった主に子どもの施設において、保護者などがお迎えに行き、子どもの引き取り |
| 家庭内訓練 | ・地震発生時に一人ひとりが、慌てずに身を守る行動をおこなう |